

金竜だより

令和4年 6月 30日

台東区立金竜小学校

TEL 3871-9893

ホームページ



<https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1310230>

「そうじの時間」の大切さ

校長 伊東 悌夫

夏至が過ぎた途端に厳しい暑さとなり、6月の気温としては記録的な高さになりそうです。「梅雨」はどこに行ってしまったのかというお天気ですが、例年よりも一足早い夏の訪れということなのでしょう。「照り付ける日差し」と「抜けるような青い空」そして「もくもくと湧き上がる入道雲」という光景も間もなく見ることができそうです。夏休みも近づいてくるので、夏が来るのを楽しみにしている子供たちも多いことでしょう。

しかし、今年の夏は例年に比べ“猛暑”になる可能性が指摘されており、電力不足も心配されているところです。健康を保つことには十分配慮しながらエアコンの温度を調節したり、不要な照明をこまめに消したりすることがいつも以上に大切になる夏になりそうです。

“省エネルギー”の必要性が呼びかけられてはいるものの、私たちの身の回りを見回すと、とても多くの電化製品があることに気がきます。現代の生活は、電化製品なしには成り立たないといっても過言ではなさそうです。学校でも、各教室にエアコンや照明はもちろん、電子黒板やサーキュレーター…というように多くの電化製品が設置されており、子供たちの快適な学校生活を支えています。突然ですが、ここでクイズです。

一般的な家庭では毎日のように使うのに、学校生活ではほとんど使う場面がない電化製品は何でしょう？

当てはまるものはいくつかあるかもしれませんが、今回は《掃除機》に注目してみたいと思います。金竜小では、昼休みの後の「そうじの時間」に、〈ほうき〉〈ちりとり〉〈ぞうきん〉を使って清掃をします。この「そうじの時間」には特別なことがない限り《掃除機》の出番はありません。子供たちは、自分の使っている教室や廊下などをきれいにすることの気持ちよさを知り、いろいろな道具を使って掃除をする方法を学びます。

電化製品の便利さや効率性については、誰もが認めるところだと思いますが、〈ほうき〉〈ちりとり〉〈ぞうきん〉をしっかりと使いこなせることは、日本に住む私たちにとってとても大切なことだと思います。

“省エネルギー”にも貢献しつつ、みんなで協力することの大切さも学べる「そうじの時間」をこれからも大切にしたいと考えています。

<お知らせ>

本年度より、通知表の押印欄（校長、担任、保護者）は省かせていただきます。修了証は、3学期にお渡しします。

かたばみ学級の様子 ～手賀の丘宿泊訓練に行ってきました～

かたばみ学級担任

6月14日（火）・15日（水）に、台東区小学校特別支援学級の合同行事である手賀の丘移動教室がありました。4・5・6年生の児童が参加し、千葉県立手賀の丘少年自然の家に宿泊しました。

1日目は、宿舎に到着した後、蔵前小学校や松葉小学校の児童と班になり、手賀の丘公園で昼食を食べたり、アスレチックをしたりしました。公園には、たくさんのアスレチックがありました。子供たちは、「モグラの迷路」や「猿のつなわたり」などのアスレチックを楽しみました。午後は、はがきを書いたり、プラネタリウムを見たりしました。そして、夜は、キャンドルファイヤーを行いました。他校の児童と歌や「3時のおやつ」「おちた、おちた」のゲーム、「アブラハムの七人」のダンスを楽しみ、交流が深まりました。

2日目は、柴又の帝釈天で買い物学習をしました。雨の中子供たちは、参道のお店で何を買おうか考え、おこづかいの範囲で上手に買い物ができるよう、頑張っていました。

2日間、自然の中で元気に活動したり、食事や買い物をしたりすることができてよかったです。